2026年10月20日

投資家の皆さまへ

アムンディ・ジャパン株式会社

弊社ファンドの基準価額下落について

10月16日のインドネシア株式市場は寄り付きから急落となりました。国際的な株価指数算出会社であるMSCIは、インドネシアを同社の新興国株価指数から除外し、単独市場指数としてのみ位置づける方針について、市場参加者から意見を募集し、2027年6月までに決定すると10月15日に発表しました。MSCIは今年初めからインドネシア上場株式のガバナンスなど、株式市場の機能不全に対する懸念を表明していましたが、依然として改革が十分でないとみています。従来は新興国株価指数から除外し、より発展の初期段階に位置づけられる「フロンティア株式市場」に移行するとみられていましたが、フロンティア株式市場にも組入れない方針は市場の予想より厳しいものとなりました。これらの指数から除外されることで、国際的な投資家の多くがインドネシアから資金を引き上げる懸念が強まり、特に大型株を中心に株価の急落につながりました。当社のインドネシア株式に投資するファンドでは、15日時点で組入れていた銘柄の大部分が16日に二桁の下落率を記録し、これを反映した19日の基準価額は13%を超す下落となりました。

このような状況を受け、以下の弊社ファンドの基準価額（10月19日）は前営業日比5%以上の下落となりました。

基準価額および前日比騰落幅・騰落率　（2026年10月19日現在）

ファンド名	基準価額（円）	騰落幅（円）	騰落率（%）
アムンディ・インドネシア・ファンド（愛称：ガルーダ）	5,445	-831	-13.24

決算日に該当したファンドについて
・騰落率・騰落幅については、分配金を加算した基準価額を用いて計算した数値を表示しています。
・基準価額は、分配金落ち後の基準価額を表示しています。

当資料に関してご留意いただきたい事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等を要因として、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。また、投資信託は預貯金とは異なります。

また、投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。お申込みの際は投資信託説明書（交付目論見書）・契約締結前交付書面をよくご覧ください。

＜ご注意＞

上記に記載しているリスクにつきましては、一般的な投資信託を想定しております。投資信託に係るリスクは、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、事前に投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

アムンディ・ジャパン株式会社
金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第350号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会、日本証券業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

【当資料のご利用にあたっての注意事項等】

当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社（以下、弊社）が投資家の皆さまに情報提供を行う目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料の作成にあたり、弊社は情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に記載した弊社の見通し、予測、予想、意見等（以下、見通し等）は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また当資料に記載した弊社の見通し等は将来の景気や株価等の動きを保証するものではありません。

＜6036362＞